

2014年12月18日

国際博物館会議 第25回世界大会 「ロゴマーク」公募要項

イコム日本委員会では、世界各地の博物館や美術館関係者で組織する「国際博物館会議 (International Council of Museums; ICOM)」の第25回世界大会（通称：世界博物館大会、2019年開催予定）の京都招致を目指して準備を進めております。準備の一環として、京都や日本の魅力をアピールできるような「ロゴマーク」を作成し、国内外への広報を効果的に行い、京都招致を成功に導きたいと考えております。つきましては、国際博物館会議や博物館の活動に関心のある方々から広くロゴマークのデザインを募集いたします。別紙の招致計画をご覧ください、ふるってご応募いただければ幸いです。多数の方々からのご応募をお待ちしております。

1. 応募内容

(1) 内容

国際博物館会議・第25回世界大会のロゴマークのデザイン

(2) 採用後の委託内容

ロゴマークをチラシ、リーフレット、ポスター、ホームページ、グッズ等へ掲載します。それぞれの利用に応じたデザインの配置や細部調整作業を委託します。

(3) 委託作業期間

採用後から2015年7月31日（金）まで（作業期間が延長する可能性があります）

(4) 報償等

税別で10万円

(5) 契約主体

イコム日本委員会

2. 応募資格

世界博物館大会に関心のある方

3. デザインについて

(1) ロゴマークのデザインにあたっては次の点にご注意ください。

- 「ICOM」、「2019」、「KYOTO」を用いてデザインすること
- 京都（日本）で大会を開催する意義を象徴するデザインにすること
※京都大会のテーマは、「Museums as Cultural Hubs : Future of the tradition」を予定。
- 英語表記を基本とし、国際的に通用するもの

(2) ロゴマークは、カラー、モノクロの2種類をご提出ください。

※別紙1（プレスリリース）及び、別紙2（過去のロゴマーク等）を参考にしてください。

4. 応募方法

募集期間内に、作品に必要な書類を添えてご提出ください。

(1) 提出期間

2015年1月5日(月)～1月9日(金)

(2) 提出方法

郵送してください。1月9日(金)必着とします。

(3) 提出先

イコム日本委員会宛て

〒100-8925 東京都千代田区霞が関3丁目3番1号 尚友会館

TEL 03-3591-7190 E-mail: icom@j-muse.or.jp

(4) 提出物

- ① 応募作品：ロゴマークデザインの見本をカラーとモノクロで印刷して、ご提出ください。デザイン原画だけの応募は無効とします。
- ② 参加申込書：(様式1) 国際博物館会議第25回世界大会「ロゴマーク」コンペ参加申込書に必要事項を漏れなく記入し、ご提出ください。

5. 審査及び発表

- (1) 応募書類をもとに、ICOM大会招致準備委員会で内容を審査し、最優秀作品を1点決定いたします。
- (2) 最優秀作品の応募者には、1月下旬に結果を連絡いたします。また、イコム日本委員会のウェブサイトでも発表いたします。

6. 注意事項

- (1) 応募作品は未発表かつ自作に限ります。
- (2) 最優秀作品の著作権(著作権法第21条から第28条までに規定される権利)は、イコム日本委員会に帰属するものとします。ただし、製作者がデザイン年鑑、作品集、ウェブサイト等で自身の作品として紹介・掲載することを制限するものではありません。
- (3) 最優秀作品が第3者の知的財産権を侵す場合、その他本要項の規定に違反していることが判明した場合は、決定後であっても決定を取り消します。また、類似と認められる場合にも取り消す場合があります。なお、これに伴い発生した紛争、損害等については、全て応募者が責任を負うものとし、主催者は一切の責任を負いません。
- (4) 最優秀作品のデザインを主催者が補正・修正の指示をし、完成版とすることがありますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 最優秀作品応募者が辞退、その他の理由で作業に至らなかった場合には、他の応募作品のうちで審査での評価の高かった作品応募者に順に契約交渉をすることがあります。

(様式 1)

受付番号	
------	--

年 月 日

イコム日本委員会
委員長 青木 保 様

国際博物館会議第 25 回世界大会用「ロゴマーク」コンペ参加申込書

(申込者)

所在地

商号又は名称

氏名又は代表者名

⑩

国際博物館会議第 25 回世界大会用「ロゴマーク」コンペに参加したいので、関係書類を添えて申し込みます。

尚、関係書類の全ての記載事項は事実と相違ないこと、国際博物館会議第 25 回世界大会用「ロゴマーク」コンペ公募要項に記載された応募資格を具備していること及び公募要項に記載された事項を順守することを誓約します。

ふりがな	
氏名	(法人の場合は法人名、個人事業者の場合は個人名)
所在地	
連絡先	電話： FAX： 電子メール： (担当者氏名)
作品の説明	



ICOM 日本委員会
Japanese National Committee for
International Council of Museums

2019年、 京都でミュージアムの世界大会を！

国際博物館会議 (ICOM) の日本委員会 (委員長: 青木保) は、3月27日に臨時総会を開催し、2019年 世界博物館大会の開催国として立候補することを正式に決定しました。開催地は京都の予定です。オリンピックの前年、日本文化を博物館・美術館から世界に発信します！

■国際博物館会議 (ICOM) とは？

正式名称は International Council of Museums (日本での略称は「イコム」)。世界 137 の国及び地域から博物館の専門職員約 3 万人が会員として参加しています。本部事務局はフランスのパリにあって、博物館職員のための職業倫理規程の制定や、自然災害や武力紛争で被害を受けた博物館の情報収集などを行っているほか、専門分野別に組織された約 30 の国際委員会があり、それぞれに国際会議や研究集会を実施しています。

■世界博物館大会 (ICOM 大会) について

3年に1度の開催で、直近の第23回大会は2013年8月にブラジル・リオデジャネイロで開催され、世界103カ国から約2千人の博物館関係者が参加しました。次回は2016年7月にイタリア・ミラノで開催される予定です。ICOM日本委員会では、この世界博物館大会の日本招致について検討を重ねてまいりましたが、このたび臨時総会での決定を受けて、ミラノの次となる2019年の第25回大会を京都で開催すべく、立候補の準備を本格的に進めることになりました。開催地は、2015年6月、パリ本部において世界各国の代表らによって投票が行われ、最終的に決定します。

■ICOM 日本委員会について

ICOMにおいて、国別に組織されている114のNational Committees (国内委員会) の1つが、ICOM日本委員会です。ICOM規約に従い、その目的達成を図ると共に、国内における会員の諸活動の向上に資する事を目的として、1951年に設立されました。事務局は公益財団法人日本博物館協会に置かれています。委員長は青木保氏 (元文化庁長官、国立新美術館館長) です。

■「国際博物館の日」シンポジウムについて

毎年5月18日は、ICOMによって「国際博物館の日」とされています。今年は、国立新美術館において、世界博物館大会の招致に向けて、日本の博物館関連団体のトップが集結し、シンポジウムを開催します。

本件に関するお問い合わせ先：

東京都千代田区霞が関3-3-1 尚友会館 ICOM日本委員会事務局 (担当：守井)
TEL 03-3591-7190 (受付時間は9:00~17:00) / Email icom@j-muse.or.jp

(別紙2)過去のロゴマーク等

<p>国際博物館会議（イコム）のロゴ</p>	
<p>国際博物館会議（イコム）日本委員会のロゴ ※2014年11月更新</p>	
<p>2016年ミラノ大会のロゴ ※テーマ：Museums and Cultural Landscapes</p>	
<p>2013年世界博物館大会（リオ）のロゴ ※テーマ：Museums (memory + creativity) = social change</p>	
<p>2010年世界博物館大会（上海）のロゴ ※テーマ：Museums for Social Harmony</p>	
<p>2007年世界博物館大会（ウィーン）のロゴ ※テーマ：Museums and Universal Heritage</p>	
<p>2004年世界博物館大会（ソウル）のロゴ ※テーマ：Museums and Intangible Heritage</p>	